

2008 クリーンアップ・ザ・庄内海岸 宮海国有林会場で清掃活動を指導

毎年、10月第1土曜日の全国統一活動日に庄内海岸でクリーンアップ活動が開催されてきましたが、今年も4日（土）に鶴岡市の鼠ヶ関海岸から遊佐町の西浜海岸までの5会場で海岸への漂着ゴミを対象にした清掃活動が行われました。

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンターでは、昨年に引き続き第2会場の宮海国有林周辺（酒田市）において、海岸からクロマツ林（砂草地を含む）までのクリーンアップ活動を指導しました。

当日は、地元自治会、市民団体、地元企業の有志、一般公募による応募者等、100名を超える参加者がクリーンアップ活動の拠点となる宮海海岸の風力発電機脇の駐車場に集結しました。

受付を開始すると大粒の雨が落ちてくるなど荒天になりましたが、参加者は雨にも負けず元気に燃やすゴミ班と埋め立てゴミ班に分かれ約1時間の清掃活動を展開しました。

今年は大型の台風等の影響が無かったため、昨年（19年）よりも回収したゴミの量は少ないものの、約1時間のクリーンアップ活動で燃やすゴミが150袋、埋め立てゴミが70袋の回収で約1.2tゴミが回収されました。

今回、昨年を大幅に上回る参加者を動員できた要因は、一般からの公募に対して地元企業や酒田市（各支所含む）を訪問し、環境保全活動への取り組みの必要性を強く訴えた結果、一定の理解が得られ応募者の増加につながったものと判断しています。

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンターでは、今後も森林環境保全活動を地域と一体となって推進するため、さらに地域住民との対話に心がけて問題解決のための諸活動への参加を呼びかけていくこととしています。

今回は悪天候で一部の会場で中止となったものの、全体では600名と開催した各会場での参加者は増加していることから、庄内海岸でのクリーンアップ活動が地域活動として認識され評価されてきた結果だと考えています。



悪天候にもめげずに頑張った参加者（一部帰宅者有り）